

宝物はすぐそばに

校内研通信

第47号

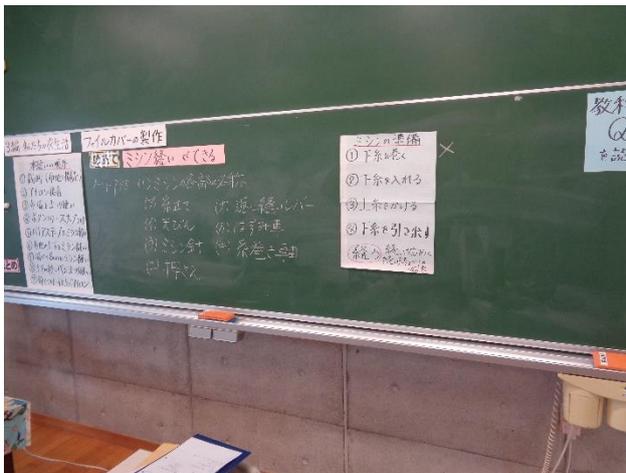
R8.1.26

発行者:校内研担当 仲村智

うまくできないからって“蛇の目”で冷たく見ないでね♡

1月26日(月)3校時、1年9組にて下里喜久子先生が家庭科の授業を公開しました。本時のねらいは、製作に必要な基礎的な技能を身につけることで、ミシン縫いの技能習得の最初の授業でした。実際に生徒がミシンを扱う授業ということで、喜久子先生は安全面に細心の注意を払いつつ、ミシン操作手順の掲示や動画による説明、タブレットによるICTの活用及び先生による準備までの実演等を通して、苦手な生徒に対しての支援や手立てを充実させることで、多くの生徒がねらいを達成できるような工夫をたくさん見ることができました。私が思っていたよりもミシン操作は難しそうでしたが、生徒はミシンに書いてある『取扱説明書』通りにテキパキと準備・実演する姿に思わず「すごい」と声がでてしまいました👏

「運動会のゼッケン縫いはお母さんをお願いしようね」などと、平然と言ってきた私は化石のように時代に取り残されていくのでしょうか☹️



RS
みつけた!

取扱説明書(マニュアル)の理解とRSは密接に関係しており、単に文字を追う力ではなく、図表と文章を照らし合わせ、構造的かつ論理的に情報を処理する力が求められる。

1. 「構造的・論理的な理解力」のテスト: 取扱説明書は、手順が時系列や論理的な順序で記述されています。これを理解するには、以下のリーディングスキルが必要です。
 - 係り受け解析: どの言葉がどの言葉を修飾しているか、どこまでが1つのまとまりかを把握する。
 - 照応解決: 文中の「それ」「これ」「本機」などが何を指しているかを見極める。
2. 非言語情報の統合(イメージ同定): マニュアルには文章だけでなく、図、グラフ、アイコンが多用されている。
 - テキストと画像の対応: 文章で書かれた操作手順と、それを説明する図やイラスト(非言語情報)を正しく一致させる能力(イメージ同定)が問われる。
3. 正確な情報の取捨選択(具体例同定) 必要な情報(例えば「安全上の注意」や「設置手順」)を多数の情報の中から探し出し、行動に移す能力。
 - 論理的な推論: 書かれている条件(例:「~の場合は、~してください」)を理解し、現在の状況に当てはめる力。